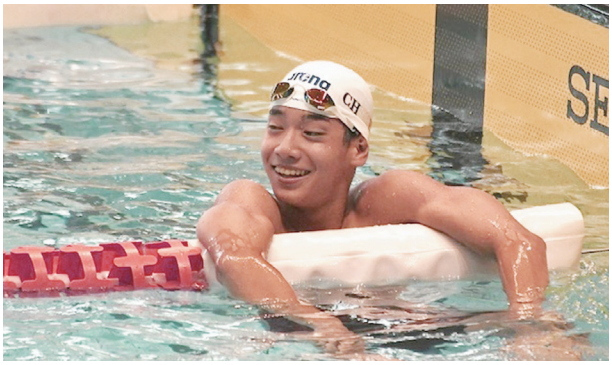
刈谷の輝く

刈谷にゆかりのある輝く人を紹介します！

パリ五輪 競泳男子800mリレー日本代表

村佐 達也（むらさ たつや） 選手



3月のパリ五輪代表選手選考会で日本代表に内定

高校1年生の時は1,500m自由形などの長距離種目で活躍していた村佐選手。高校2年生の時に200mなどの短距離種目に転向すると、徐々に記録が伸びていき、約1年前には日本代表を意識するようになりました。

「憧れの舞台を楽しみたい」と挑んだ選考会。決勝に出場した選手の中で最年少の村佐選手は、「自分はチャレンジャーで、今後もチャンスがあると思って緊張しなかった」と当時を振り返ります。男子200m自由形で3位を勝ち取り、競泳男子800mリレーの日本代表に内定しました。

夢や目標を持ち、継続する

練習は毎日、5～7㎞泳ぎます。普段の練習で意識していることは、他の人があまり頑張らないところで手を抜かないことと、練習でも本番のレースをイメージすること。苦しい時こそ、負けられない試合状況を頭に描き、自身を奮い立たせながら練習しています。このような日々の努力の積み重ねが実を結び、パリ五輪日本代表の内定を勝ち取りました。

レース終盤で追い上げる後半型の村佐選手は、自分の強みを「冷静なレースができること」と分析します。緊張したり、前半型の選手が良いスタートを切って焦ったりしても、気持ちを落ち着かせて、冷静に自分らしいレースをしています。そのための準備は日々の練習から。「緊張は準備でカバーできる」と勝つための準備に余念がありません。

憧れの五輪出場

初めて挑戦する五輪は憧れの舞台。小学校の卒業文集には、五輪に出場して金メダルを取る夢を書いていました。

「リレーメンバーとの練習を楽しみながら本番を迎えたい。当日は緊張すると思うが、自分らしい泳ぎができるように頑張りたい」と意気込みます。世界にはばたく村佐選手のパリ五輪での活躍に期待です。

プロフィール

富士松中学校出身、中京大中京高校3年生。名鉄スイミングスクール刈谷所属。何事も楽しむことを大切にしている。

【競技日程】

予選　7月30日㈫　18時

決勝　7月31日㈬　4時59分

※日本時間　※競泳全体の開始時間です。

輝くの原動力！

小さい頃からプールが大好き！

兄に憧れて3歳から現在のスクールに通い始めました。小学1年生からは選手コースに転向し、本格的に競泳を始めました。

刈谷ハイウェイオアシス

家から近く、家族でご飯を食べに行ったり、友達とゲームをして遊んだりした思い出の場所です。